ビジネスプロジェクター

EB-535W/EB-530

かんたん操作ガイド

本書では、本機を使い始めるまでの準備、投写して映像を補正するまでの基本操作を説明しています。

412870500

同梱品を確認する

プロジェクター本体

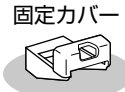
リモコン

単 3 型マンガン電池

無線 LAN ユニット固定カバー

電源コード（日本国内専用）約 4.5m

コンピューターケーブル 約 1.8m

パスワードプロテクトシール

・お客様情報＋正式保証書発行カード
・返信用封筒

EPSON Projector Software CD-ROM

本製品のマニュアルについて

本機には次のマニュアルが添付されています。本機を安全に正しくお使いいただくためによくお読みください。

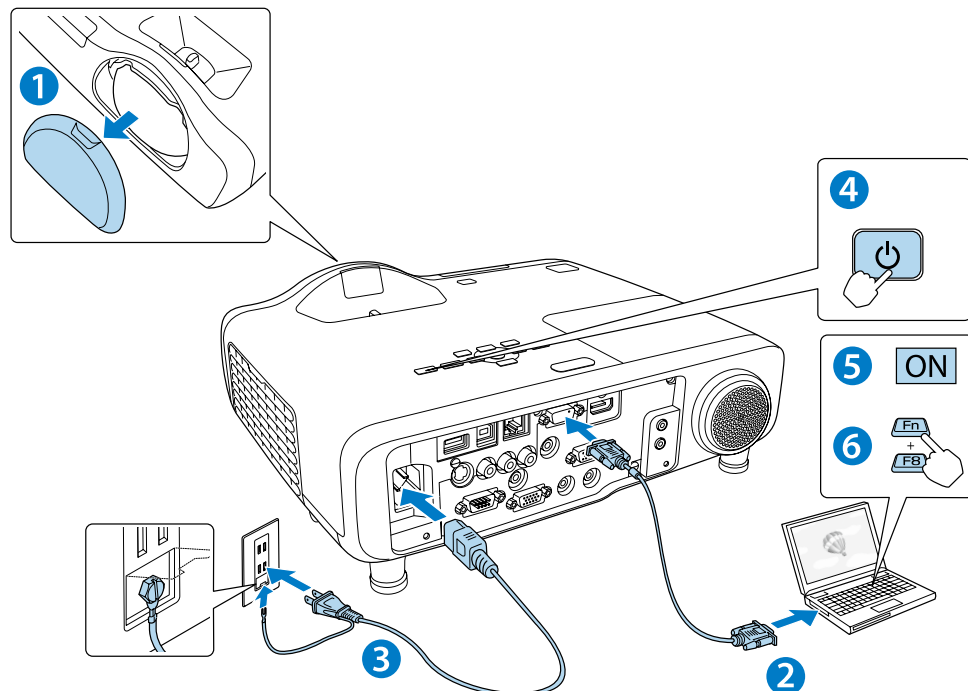
冊子（紙）のマニュアル

- 『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』 お使いいただく前に必ずご覧ください。
- 『かんたん操作ガイド』（本書）

CD 収納のマニュアル

- 『取扱説明書』（PDF） 本機の使い方全般と、困ったときの対処方法、お手入れ方法などを記載しています。
- 『EasyMP Network Projection 操作ガイド』（PDF）
- 『EasyMP Multi PC Projection 操作ガイド』（PDF）
  ネットワークに接続して投写するときにご覧ください。
- 『Easy Interactive Tools Ver.3.0 操作ガイド』（PDF） 本機は Easy Interactive Tools に対応していません。

CD 収納のマニュアルは、Document CD-ROM をコンピューターにセットしてご覧ください。
※ PDF をご覧いただくには、Adobe Reader が必要です。

コンピューターと接続して投写する

⚠ 警告

- 投写中はレンズをのぞかないでください。
- 必ず接地接続を行ってください。
  接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

⚠ 注意

- 本機の吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 本機と接続機器を接続したあとに、本機の電源コードを接続してください。

USB ケーブルで接続するときは

1 市販の USB ケーブルで、コンピューターの USB 端子と本機の USB-B 端子を接続します。

2 ● 初めて接続したとき ▶▶▶▶ ドライバーをインストールします。
インストールが完了したら、映像が投写されます。
● 2 回目以降に接続したとき ▶ 映像が投写されます。

USB ケーブルで接続すると、コンピューター画面の投写と同時に音声も再生できます。
詳細は、『取扱説明書』「USB ディスプレイで投写する」をご覧ください。

はじめに、スクリーンに対してプロジェクターが平行になるように本機を設置します。

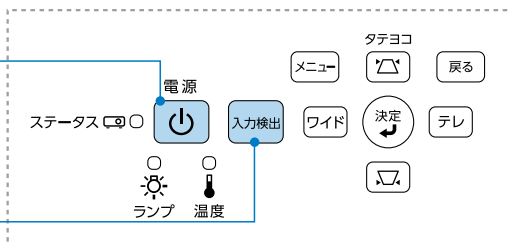
1. レンズカバーを外します。
2. コンピューターのディスプレイ出力端子と本機のコンピューター 1 またはコンピューター 2 入力端子をコンピューターケーブルで接続します。
3. 本機とコンセントを電源コードで接続します。
4. 操作パネルの【⏻】電源ボタンを押して、本機の電源を入れます。
5. コンピューターの電源を入れます。
6. コンピューターの画面出力先を切り替えます。

コンピューターの Fn キー（ファンクションキー）を押したまま、
□/▭ キー（外部モニターを表すアイコン）を押します。

出力切り替えの例			
EPSON	Fn + F8	acer	Fn + F5
NEC	Fn + F3	Lenovo/IBM	Fn + F7
Panasonic		SONY	
HP	Fn + F4	DELL	Fn + F8
TOSHIBA	Fn + F5	FUJITSU	Fn + F10

詳細は、お使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

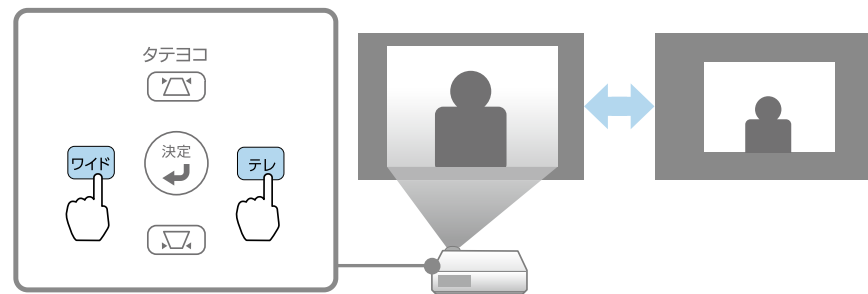
本機の電源を切るとき
【⏻】電源ボタンを 2 回押します。

映像が投写されないとき
【入力検出】ボタンを押します。

映像を補正する

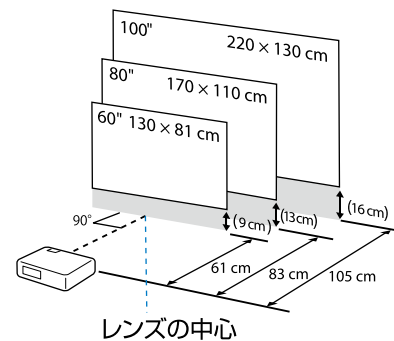
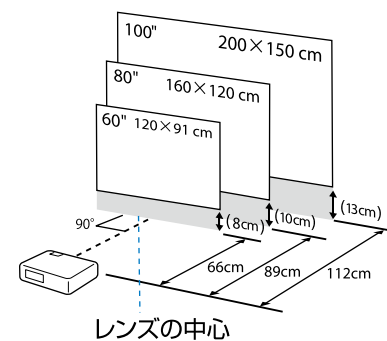
参考

ロール式スクリーンなど、たわみやすいスクリーンに投写すると映像が大きくゆがみます。表面がフラットなパネルタイプのスクリーンをお使いください。

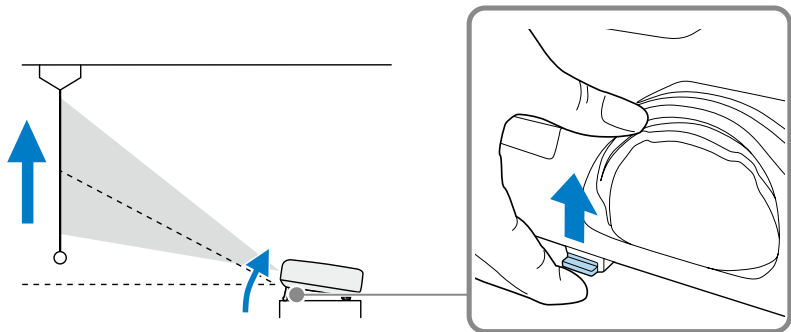
映像のサイズを変えたいときは

【ワイド】【テレ】ボタンで映像サイズを調整します。

映像のサイズは本機とスクリーンの距離によっても変わります。

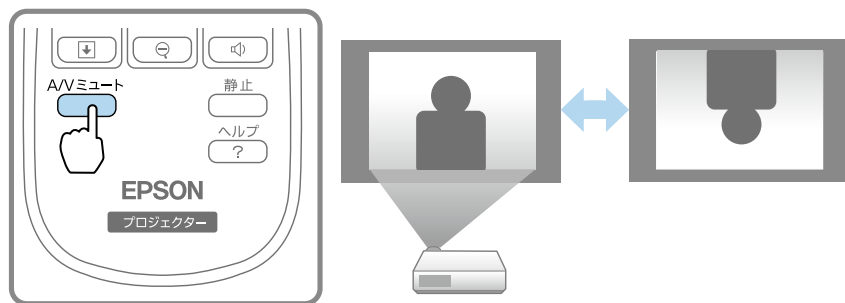
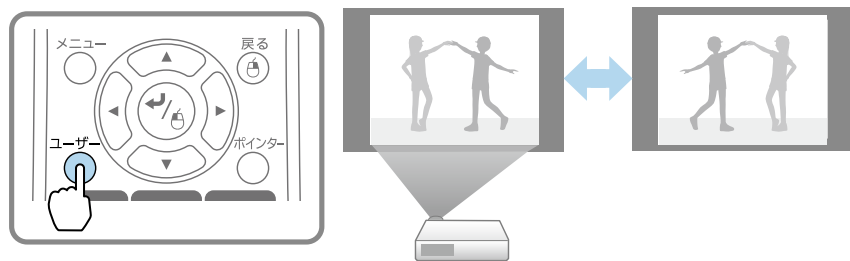
下図の値は、ズームを最大にしたときの最短投写距離の目安です。ズームの状態や設置条件により、下図の値よりも映像のサイズが小さくなります。カッコ内の値はレンズ中心からスクリーン下端までの距離です。
詳細は、『取扱説明書』「スクリーンサイズと投写距離」をご覧ください。

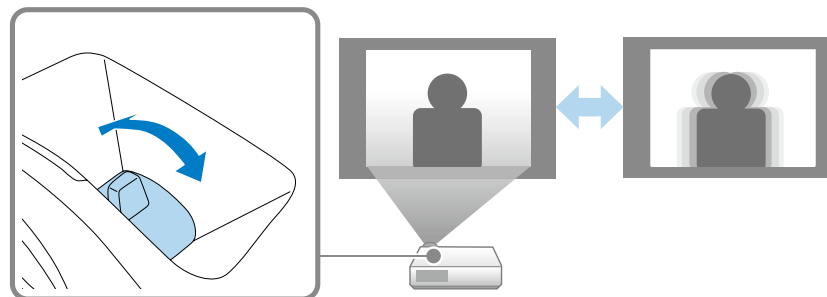
EB-535W　16:10

EB-530　4:3

映像を補正する

映像の高さを変えたいときは

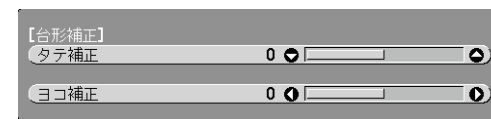
フットレバーを押して、フロントフットを伸ばします。

memo　傾斜角度が大きくなると、ピントが合いにくくなります。
傾斜角度が小さくなるように設置してください。

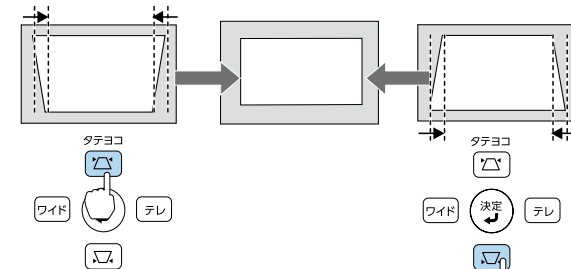
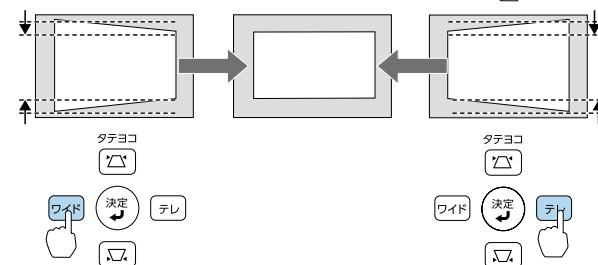
映像を反転したいときは

リモコンの【A/V ミュート】ボタンを約 5 秒間押し続けて、設置モードを切り替えます。
設置モードの詳細は、『取扱説明書』「いろいろな設置方法」をご覧ください。

また、本機には映像を一時的に左右反転する機能（ミラーモード）が備わっています。
初期設定では、リモコンの【ユーザー】ボタンを押すたびにミラーモードが実行/解除されます。
ミラーモードの詳細は、『取扱説明書』「映像を左右反転する（ミラーモード）」をご覧ください。

映像がぼやけるときは

フォーカスリングでピントを調整します。

映像が台形にゆがむときは

タテ・ヨコ方向の台形ゆがみ

台形補正画面を表示して、タテ方向・ヨコ方向の台形ゆがみを個別に補正します。
台形補正画面は、操作パネルの【⏢】または【⏥】ボタンを押すと表示されます。

[◆]:タテ補正 [◆]:ヨコ補正

タテ補正は【⏢】【⏥】ボタンを押します。

ヨコ補正は【ワイド】【テレ】ボタンを押します。

参考

台形ゆがみを補正すると、投写映像のサイズが小さくなったり、投写映像の周りに投写光が映ったりすることがあります。

ネットワーク経由で投写する

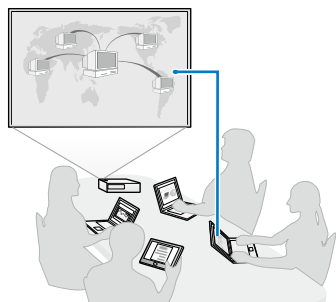
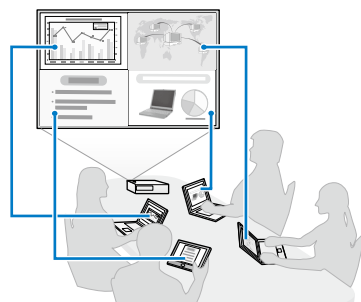
EPSON Projector Software CD-ROM に収録されているアプリケーションを使うと、ネットワーク経由で投写できます。
※ 無線 LAN を使って接続するときは、オプションの無線 LAN ユニットが必要です。

『EPSON Projector Software』CD-ROM

EasyMP Network Projection と EasyMP MultiPC Projection が収録されています。

EasyMP Network Projection を使うと、ネットワーク経由でコンピューターの画面をプロジェクターから投写できます。また、ネットワーク上のプロジェクターを共用できます。

EasyMP MultiPC Projection を使うと、ネットワークに接続したコンピューターやスマートフォンなどの画面を同時に 4 台まで本機から投写できます。

- 複数の資料を切り替えて投写する（EasyMP Network Projection）

- 複数の資料を同時に投写する（EasyMP Multi PC Projection）

タブレット端末（iOS または Android のみ）の画面を投写するときは、Epson iProjection をダウンロードします。Epson iProjection は App Store または Google Play から無料でダウンロードできます。

※ IOS は Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
※ Android、Google Play は、Google Inc. の商標です。

参考

- [接続モード] を [かんたんモード] に設定しているときは、初期状態のパスフレーズが設定されています。初期状態のパスフレーズが設定されている場合は、EasyMP Network Projection を使うときにパスフレーズの入力を省略できます（初期状態のパスフレーズは非公開です）。
  ☞【メニュー】ボタン - [ネットワーク] - [無線 LAN] - [接続モード]
- Epson iProjection を使うときは、事前に任意のパスフレーズに変更してからお使いください（8 文字以上、63 文字以内の半角英数字のみ）。
  ☞【メニュー】ボタン - [ネットワーク] - [セキュリティー] - [パスフレーズ]

インジケーターの見方

凡例：■：点灯　□：消灯　点滅表示：点滅　灰色■：状態依存

❏ 正常動作時の 電源 と 状態 インジケーターの状態

電源	状態	状態	説明
点灯 青	消灯	スタンバイ	【電源】電源ボタンを押すと投写を開始します。
点灯 青	点滅 青	ウォームアップ	【電源】電源ボタン を押しても反応しません（約 30 秒）。
点灯 青	点灯 青	投写中	通常動作中です。

❏ 異常 / 警告時のインジケーターの状態

電源	状態	ランプ	温度	原因	処置または状態
消灯	点滅 青	点滅 橙	消灯	内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
消灯	点滅 青	消灯	点滅 橙	ファン異常 / センサー異常	
消灯	点滅 青	消灯	点灯 橙	内部高温異常 約 5 分間そのままの状態で待ち、電源プラグをコンセントから抜きます。	次の 2 点を確認してください。 • 壁際に設置しているときや、エアフィルターまたは排気口がふさがる場所に設置しているときは場所を移動します。 • エアフィルターの清掃または交換をします。
点滅 青	状態依存	状態依存	点滅 橙	高温警告	
消灯	点滅 青	点灯 橙	消灯	ランプ異常 ランプ点灯失敗	次の 2 点を確認してください。 • ランプを取り出して、割れていなければ再セットして電源を入れます。ランプが割れているときはお買い上げの販売店または表紙に記載の連絡先にご相談ください。 • エアフィルターを清掃します。
消灯	点滅 青	点滅 橙	点滅 橙	オートアイリス異常	電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または以下に記載の連絡先に修理を依頼してください。
消灯	点滅 青	点灯 橙	点灯 橙	電源系異常	
点滅 青	状態依存	点滅 橙	状態依存	ランプ交換勧告	すみやかに、新しいランプと交換してください。このまま使い続けると、ランプが破裂するおそれがあります。

※ 上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または以下に記載の連絡先に修理を依頼してください。

● インフォメーションセンター　製品の操作方法・お取扱等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。
050-3155-7010
※上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969 へお問い合わせください。

● サービスコールセンター　修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先
050-3155-8600
※上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949 へお問い合わせください。